

☐令和3年8月25日（水）

☐午後2時30分から

☐寝屋川市立エスポール

1階 ふれあいの部屋1、2

令和3年度第4回

寝屋川市社会教育委員会議

議案書

寝屋川市教育委員会

案件第 1 号

社会教育部事業別概要（青少年課）について

案件第 2 号

その他

【事業別概要一覧】

青少年課

	事業名	意見・質問等	R 3 予算 (円)	回答	再質問等
1	地域教育協議会活動推進事業	①/地域の活性化を図るための、地域人材の発掘が課題だと考えます。	4,800,000	①/地域の活性化を図るための、地域人材の発掘が課題であることについては、高齢化などにより、地域における活動の担い手不足が深刻になっており、各種団体における役員や活動内容の重複も起こっています。新たな人材の確保に向け、協議会のご意見を聞きながら、活動の負担軽減を進める必要があると考えております。	地域人材の発掘が難しいなか、コロナ禍で活動自体が減っており、苦慮されていると聞いている。
2	学校支援地域本部事業	①/地域全体で学校教育を支援する体制づくりができていないのか、教育コミュニティの基盤整備はどの程度進んでいるのか、検証などが必要である。	3,158,000	①/地域全体で学校教育を支援する体制づくりができていないか、教育コミュニティの基盤整備がどの程度進んでいるか検証が必要であることについては、地域教育協議会の会議で意見交換を行っておりますが、検証等についても今後、積極的に進めてまいりたいと考えております。	
3	学校安全体制整備推進事業	①/地域パトロールカーは、何年度で終了する。それに代わるものとして、何々をするといった、見通しのある計画が今後必要となってくる。 ②/通学時間帯の「見守り隊」の皆さんには、ドライバーとして非常に感謝しています。「見守り隊」の皆さんの安全にも十分気を付けてください。また、子どもたちが登下校時に近所の人に挨拶をする姿は良いですね。玄関先で子どもたちの登下校を見守ってくれる人が増えればより防犯につながりますので、地域の安全がさらに推進されることを期待します。 ③/予算は巡回パトロールの謝金でしょうか。「子ども110番」の旗の製作費でしょうか。 ④/昨年度パトロールカーの交換時期になると聞きましたが、どのようになったのでしょうか。	458,000	①/地域パトロールカーにおいて、見通しのある計画が今後必要となってくることについては、パトロールカーでの巡回活動は、地域の安全安心につながることから、現在、廃止の予定はありませんが、より効果的な見守り活動が実施できるよう、引き続き検討してまいります。 ②/「見守り隊」の活動については、身近な地域の皆さんによる声掛けなど、子どもの安全安心に大きく貢献いただいております。 ③/予算については、見守り隊のベストや腕章、帽子等の購入費用、パトロールカー乗車ボランティアさんの保険料でございます。謝金は支払っており、子ども110番の旗は大阪府から提供を受けております。 ④/パトロールカーの交換については、車両の買い替えは行わず、現行車両で引き続き運用してまいります。	・パトロールカーはかなり老朽化がみられるようだが。 ➡寄付で頂いた車で、24校分を市で予算化は難しい。パトロールの担い手も高齢化しており、現行の状況を保てたらと考える。 ・パトロールカーに変わるものを考えるか、老朽化、担い手の高齢化で一つの方向性を示す時期なのでは。今後の検討課題にしてほしい。 ・車は毎日パトロールに回っているのか。 ➡活動はしているがコロナ禍でもあり毎日難しい状況。 ・パトロールの在り方を考えるときに来ているのでは。 ・走ることで抑止力になる。例えば小中一貫校ができたなら、12中学校区で各校に1台という考えもあるが、維持費・整備費が掛かるので、今後の活用方法も含めて考えてほしい。

【事業別概要一覧】

青少年課

	事業名	意見・質問等	R 3 予算 (円)	回答	再質問等
4	家庭教育サポートチーム派遣事業	①/今後は、家庭教育サポーター・児童生徒支援人材の、人材育成確保と育成が必要である。 ②/夏季休業中の実施内容が「全戸家庭訪問」から「電話連絡等」に変更されていますが、変更理由と予想される問題点について教えてください。 ③/コロナ禍で家庭訪問の件数が減っているということはありますか。参観がズームで行われたり行事が中止になることで、保護者と会って話せる機会も減っています。そのため、児童支援から家庭支援につなげていくのが難しくなっています。 ④/夏季休業中の電話連絡で、サポーターは中学1年生には関わりません。電話でお話が聞けることで学校の先生には言えないこと、気がつかないことも、知る機会もあります。ただ、お顔がわからないことで学校来校の時わからないのが残念です。	26,020,000	①/家庭教育サポーターの人材確保と育成が必要なことについては、サポーターの業務内容が教職員で対応しきれない部分を担っており、母親目線での親身な対応、状況判断や対人スキルが求められることから、人材確保に苦慮しておりますが、引き続き、優れた人材の確保に努めてまいります。育成については適宜、サポーターの交流会や研修も実施しており、引き続き、サポーター事業の安定運営に取り組んでまいります。 ②/夏季休業中の実施内容が「全戸家庭訪問」から「電話連絡等」に変更されている理由と問題点については、コロナ禍での感染防止対策として変更しております。対面とは異なり、状況把握が難しいことも課題となりますが、今年度も電話連絡による方法を取っており、保護者への浸透も図られていると考えております。 ③/コロナ禍での家庭訪問の件数減や、保護者と会って話せる機会の減から、児童支援から家庭支援につなげていくのが難しくなっていることについては、家庭訪問の件数は前年度と比べ700件ほど減少しておりますが、電話等の活用で相談件数に大幅な変化なく、今後もサポーターの意見も聞きながら、児童支援を進めてまいります。 ④/夏季休業中の電話連絡で、学校での様子が把握できないことについては、対面方式の相談が難しい状況の中、大きな課題であると考えております。引き続き、様々な方法を検討してまいります。	
5	家庭教育学級事業	①/コロナ感染症対策により育児に不安を抱く親の情報交換は更に難しい状況です。特に新生児を育てる親の不安は大きいでしょう。感染症対策下でも柔軟な発想で、本目的を達成できることを期待しています。 ②/推進計画に「家庭教育力向上事業への地域団体等の参画促進及び連携強化を進めます」とありますが、具体的にはどのようなことをされているのですか。	1,128,000	①/コロナ感染症対策により育児に不安を抱く親の情報交換について、学校における感染状況が改善すれば、適宜再開していく予定でございます。 ②/推進計画の「家庭教育力向上事業への地域団体等の参画促進及び連携強化を進めます」とは具体的には、例えば庁内会議である「家庭教育支援連絡会」における民生委員児童委員協議会などの参画、家庭教育講座における各種団体への呼びかけなどを指しております。	
6	ねやがわ子どもフォーラム事業		732,000		
7	青少年リーダーの養成 (ユースクラブ) (中高生クラブ) (小学生クラブ)		2,102,000		
8	青年祭	①/コロナ禍ですが、中止になることなく実行委員の方は色々な企画を考えてがんばってほしいと思います。	1,537,000	①/現在、実施に向け実行委員会により参加グループの募集を8月広報やHPにて行っているところです。	

【事業別概要一覧】

青少年課

	事業名	意見・質問等	R 3 予算 (円)	回答	再質問等
9	青少年の居場所 (スマイル・ハビネス)	①/コロナ禍では、大切な事業だと思う。青少年支援員による、電話相談窓口の開設や、Zoom活用などもできればよいと考えます。 ②/昨年度から利用者の推移に変動はありませんか。支援が必要なケースはどの程度ありましたか。 ③/コロナ禍で閉鎖されていた時は支援が必要な人との連絡はどのようにされていたのでしょうか。	20,766,000	①/青少年支援員による、電話相談窓口の開設やZoomの活用については、コロナ禍での有効な手段として、対面にとられない様々な手法を取り入れてまいります。 ②/昨年度からの利用者の推移については、70日程度閉鎖していた関係で、スマイルで8,000人、ハビネスで1,800人減少しています。支援が必要なケースは年間数件、相談がございます。 ③/コロナ禍で閉鎖されていた時の支援が必要な人との連絡につきましては、電話等により行っております。	
10	成人式	①/事前準備が大変だったと思うが、昨年度の学校別開催は良かった。中止せずに開催方法を工夫してほしい。 ②/新成人の参加率はどのくらいでしょうか。 ③/寝屋川市は成人式の対象は20歳ですか。18歳は考えないのですか。18歳を対象に選挙のことなどを知る講演等はどうですか。	3,272,000	①/中止せずに開催方法を工夫してほしいことについては、今後、実行委員会で感染防止対策を重点においた開催内容を検討してまいります。 ②/新成人の参加率は、令和2年度は68%でございます。 ③/寝屋川市は成人式の対象を18歳とすることの検討については、進学や就職など、環境変化が大きいことなどを踏まえ、20歳を継続したいと考えております。	コロナ禍に対応して実施されたのは良かった。18歳成人に関して関東や東北では18歳が多く時期も8月にする高校生なので集まりやすいなどの利点もある。ただ、18歳にするのも良いが、18歳で1月開催は入試の時期と重なるので、柔軟に対応をお願いしたい。時期に関しては様々な議論もあるが1つの節目として開催してほしい。 ・成人式とても良かった。コロナ禍であっても今年度もぜひ行ってほしい。 ・18歳は大人として責任をとれるのかと考えた時に、個人として責任がとれないうちは20歳成人のほうが良いと思う。今後法改正等により整理された時に考えた方が良いのでは。
11	放課後子供教室推進事業	①/子どもの居場所づくりとしては、とても大切な事業なので、より一層活動の充実を期待します。 ②/色々な独自の拠点校を設置し、放課後自分の選んだ独自の拠点校に移動する。移動の安全や方法を考えなければいけないですが。	45,562,000	①/子どもの居場所づくりは大変重要であり、より一層活動の充実を望むことについては、引き続き、放課後子供総合プラン運営委員会等におきまして、より効果的な事業実施について検討してまいります。 ②/放課後自分の選んだ拠点校に移動することについては、安全確保の面で大きな課題があり、現状困難ではありますが、将来的に、同じ中学校区の児童の交流に広がる可能性もあると考えております。	

【事業別概要一覧】

青少年課

	事業名	意見・質問等	R 3 予算 (円)	回答	再質問等
12	青少年指導員会支援事務	①/小学校では家庭教育サポーターの事業があるが、中学校からはなくなるので、中学生あたりの保護者のサポートが必要なのではないのでしょうか。	1,470,000	①/小学校では家庭教育サポーターの事業があるが、中学校でも何らか保護者のサポートが必要であることについては、中学校においては、児童生徒支援人材などの様々な人材により、登校支援や保護者からの相談対応が行われていると聞いております。	
13	P T A 協議会支援事務	①/P T A 活動の衰退を聞くことがありますが、貴市での状況はいかがでしょうか。(役員になる人がいない、会議・行事の参加が少ない) ②/P T A という組織が任意加入の団体なのか、加入の義務がある団体なのか、はっきりと見解を出す必要があると思う。	1,200,000	①/P T A 活動の衰退の聞くことがあり、寝屋川市の状況はどうかについては、P T A に限らず、各種団体の担い手や参加者が減少傾向にあるようですが、P T A 協議会でコロナ禍においても様々な取組を精力的に検討いただいております。 ②/P T A の加入義務などについては、各学校において加入の呼びかけされていることから、市として見解を出すことは困難です。	
14	青少年健全育成推進事業	①/中学生の主張の発表は大変すばらしく、昨年度は中止となり残念でした。今年度はコロナ対策を十分にとり、ぜひ開催してほしいです。	1,105,000	①/中学生の主張については、現在作品募集を行っており、現状、開催に向け準備を進めております。	
15	留守家庭児童会児童健全育成事業	①/安全で安心、子どもたちが楽しく活動に参加できる活動の充実がより求められる。また、様々な資格を持つ指導員の確保・研修会も充実させてほしい。 ②/子どもの中には、学校で見せる顔と留守家庭児童会で見せる顔が違う子がいます。家庭教育サポーターと情報共有・連携することで家庭支援にもつながると思います。 ③/留守家庭児童会の指導員の立場をはっきりさせ、研修の義務や各校の情報交換などを行い、同じようなサービスを子どもたちが受けることができるようにしてほしい。	36,319,000	①/安全・安心、子どもたちが楽しく活動に参加できることは大きな目標であり、放課後児童支援員の認定資格講習の受講や各種集合研修など、引き続き資質向上に向け取り組んでまいります。 ②/家庭教育サポーターと情報共有・連携することで家庭支援にもつながるということについては、児童会の指導員が子どもの様子を見たり、保護者対応の中で感じたことを学校・家庭教育サポーターと情報共有することで、保育に役立てるよう取り組んでまいります。 ③/指導員の研修や各校の情報交換などを行い、同じようなサービスを子どもたちに提供することについては、各種集合研修やコミセンブロックでの会議、指導員会議などを通じて、情報交換、事例検討を行っており、保育の質の向上に取り組んでまいります。	
	【昨今話題となっている「ヤングケアラー」の問題について】	①/どのような対策や事業が行われていますか。	—	①/対策や事業については、学校における日頃の見守りや教育相談、アンケートの実施のほか、研修や支援計画の立案、関係諸機関との連携を進めていると聞いております。	